

募集内容

市民の豊かな生涯学習活動の推進のために、生涯学習を通じて地域の課題や現代的・社会的課題の解決につながる学習プログラムの企画を募集します ※2コース合わせて8事業程度を募集します

Aコース

まちづくり・市民学習応援コース

地域の課題解決やニーズに応えることを目的とする学習活動や講座・交流会など

テーマ例：「環境」「まちづくり」「教育」「人権」「防災」「多文化共生」「歴史」「文化」など

Bコース

子育て・家庭教育応援コース

地域社会での子どもの健全な成長を促すことを目的とする学習活動や講座・交流会など

テーマ例：「食育」「親子教室」「世代間交流」「子どもの居場所づくり」など

- 地域の生涯学習の促進につながる企画、地域で活用できる学習プログラムを期待します
- 実施された学習プログラムは報告書を作成し、今後の生涯学習の資料として活用します
- 令和6年7月1日～令和7年1月31日の間に実施する企画であることが条件となります

支援内容

▶ 実施経費の助成

学習プログラムの実施にかかる下記の対象経費の内、75%まで(上限20万円まで)

〈対象経費〉

- ① 謝礼(講師謝礼、保育謝礼、通訳謝礼など)
- ② 消耗品や印刷費(チラシ・ポスターの用紙代や印刷費など)
- ③ 郵送料など
- ④ 使用料(会場使用料、機器・教材使用料など)

〈但し、以下のものについては対象外となります〉

- 企画にあたっての打ち合わせやその事務のための経費
- グループ構成員の人件費(講師謝礼を含む)
- 教材や材料の購入、保険加入のための費用

※参加者からは、教材費などの実費や、必要最低限の受講料・参加費を集めることができます

▶ 広報の協力

- 各学習センターや市内図書館等での広報物(チラシなど)の設置
- 「いちょう並木」(大阪市生涯学習情報誌 /毎月25,000部発行)
「いちょうネット」(大阪市生涯学習情報提供システム)への参加者募集記事の掲載

▶ 会場の確保

- 総合生涯学習センター(梅田)及び、市民学習センター(阿倍野・難波)の優先予約ができます
- ※開催場所はできるだけ上記の施設をご活用ください

応募条件

〈団体について〉

- ①大阪市内を活動拠点にする市民グループ・NPO等で、5名以上で構成された団体であること
- ②原則として構成員の過半数が大阪市在住・在勤・在学者であること
- ③応募しようとする事業が、大阪市の他の助成を受けていないこと
- ④政治活動、宗教活動、もしくは営利活動を行う団体でないこと

※令和4年度より通算助成回数制限なく応募を受け付けています

〈企画について〉

- ①地域の課題解決・ニーズに応えることや、現代的・社会的課題の解決をテーマにしていること
- ②地域で活用できる企画であり、参加対象を広く市民に呼びかけること
- ③実施場所(会場)が大阪市内であること

応募方法

応募用紙に必要事項を記入し、下記の書類を添えて大阪市立総合生涯学習センターまでお持ちください

〈添付書類〉

- ① 団体概要がわかるもの(規約・会則など)
- ② 団体の構成員がわかるもの(会員・役員名簿など)
- ③ 活動の実態がわかるもの(会報・報告書など)
- ④ 活動の経理状況がわかるもの(令和4年度決算書及び令和5年度予算書)

- ※郵便による提出はできません
事前にご連絡の上、来館にてご提出ください
- ※1団体につき1事業の応募とします

選考方法・結果通知

- 応募書類をもとに、外部有識者会議を経て選考し、大阪市教育委員会の承認を得て決定します
- 選考結果は令和6年4月上旬頃に郵送にて通知します

その他注意事項

- 助成経費は審査の結果、申請した金額から減額されることがあります。また活動・実施内容が申請内容と異なる場合や、審査結果について付帯意見の通りに事業を実施することが出来ない場合、助成経費の返還を求めることがあります
- 提出いただいた応募書類は添付資料を含め、選考後原則として返却いたしません。必要な場合はコピーを取るなどした上でご提出ください
- 採択された場合「事業実施説明会」「中間交流会」「実施報告会」を実施団体の交流を兼ねて実施しますので、必ずご参加ください

応募用紙の記入にあたって

■ 事業収支計画 ■ 令和6年度 大阪市NPO・市民活動 企画助成事業 応募用紙

【支出】	助成事業対象 経費	
	金額	内訳
講師謝礼等	72,000	講師謝礼 5,000円×2H×3回(30,000) 手話通訳者謝礼 7,000円×2人×3回(42,000)
消耗品 印刷費等	25,500	チラシ代 10,000円 資料印刷費 10円×200枚(2,000) 事務用品(封筒等) 3,000円 消毒用品 10,500円
郵送費等	9,000	チラシ郵送料 100円×90カ所(9,000)
会場使用料等	31,500	会場使用料 6,000円×3回(18,000) 盲導犬控室 4,500円×3回(13,500)
A 助成事業対象経費 合計(A)	138,000	
助成事業対象外 経費		
教材費 (実費分・保険代含)	2,000	教材費(テキスト代) 100円×20組
その他	10,000	ボランティアスタッフ交通費往復(500円×20人) ①5人 ②5人 ③10人
B 支出総合計(B)	150,000	

【収入】	金額	内訳
本事業での助成額 (A)の75% ※上限20万円	103,500	助成金 ※138,000円(A:助成事業対象経費の75%)
団体資金 (自己負担金)	36,500	団体負担金
教材費	2,000	100円×20組
受講料	8,000	400円×20組
C 収入総合計(C)	150,000	

●支出総合計(B)と収入総合計(C)の金額が一致するように団体資金(自己負担金)と受講料・教材費を設定してください。

添付書類	添付するものに☑をつけてください	※いずれも最新のものを添付してください。
① 団体概要のわかるもの	<input checked="" type="checkbox"/> 規約・会則 <input type="checkbox"/> その他()	
② 団体の構成員がわかるもの	<input checked="" type="checkbox"/> 役員名簿及び会員名簿 ※居住地または活動地を市区町村まで記載してください。	
③ 活動の実態がわかるもの	<input type="checkbox"/> 令和4年度活動報告書 <input checked="" type="checkbox"/> 会報 <input type="checkbox"/> 令和4年度年報	
④ 活動の経理状況がわかるもの	<input checked="" type="checkbox"/> 令和4年度決算書及び令和5年度予算書	

- 下記のURLおよびQRから「令和6年度 大阪市NPO市民活動企画助成事業」のホームページにアクセスできます
- 助成金の対象経費の一覧、対象外となる経費やよくある質問については【助成対象経費について】を、応募用紙の記入例については【応募用紙の記入例について】をそれぞれご覧下さい
- 応募用紙の書式データについても、ホームページ上で公開しております



〈大阪市立総合生涯学習センター HP〉
<https://osakademanabu.com/josei/>